

# 24 ■サンコウチョウが飛ぶ社の森

## 弥彦神社 (西蒲・弥彦村)

■環境：山地  
 ■対象：家族  
 ■期間：4月中旬～6月中旬

越後一之宮の神山として県民に広く親しまれている。杉の巨木が立ち並ぶ森では、サンコウチョウやヤマガラなどの小鳥が訪れる人を迎えてくれる。

### 〈桜が咲き、野鳥の姿にも春を感じる〉

うらかな4月中旬、桜のソメイヨシノが咲きだし、神社の森の野鳥は、一際活動的な姿を見せる。朝もやの立ち込める早朝、一の鳥居から探鳥してみよう。どこからともなく、キセキレイのさえずりが聞こえ、参道の石畳上を足早にウォーキングする個体を目にすることも。少し進んだところで右折すると開けた鹿場に出る。そこには老木のケヤキが数本あり、ケヤキの巣穴を巡って、8～10対のムクドリ競争戦が、例年この時期に展開される。あまりにも激烈でつい制止したくなる。老杉のこずえで盛んにさえずっているカワラヒワが、チョウが舞うが如くにディスプレイ飛行を繰り返す。のどかなキジバトの声。アオゲラの単調で力強い鳴き声もきっと耳にするだろう。このころ漂

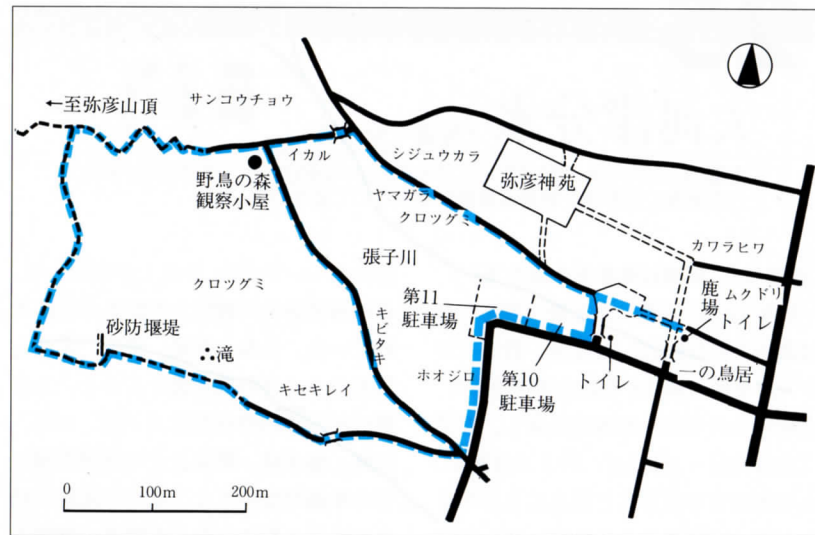
鳥のアオジが多く、鹿場周辺の低木に見え隠れし、中にはさえずっている個体もいる。

### 〈荘厳な神社の杜に響く野鳥の声〉

鹿場から参道に戻って進むと、渡り前のカシラダカの鳴き交わしが聞かれ、杉木立の上空をマヒワやアトリの小群が通過したり、時に単発的ではあるがウソヤシメの声がするかもしれない。ミソサザイのさえずりを耳にしたら気分そう快となろう。石段を上がり正門をくぐると、そこは明るい神社の境内。前面に弥彦山の山容が見れる。りょう



弥彦神社周辺



線上をオオタカやサシバの旋回を発見することもある。

社殿境内を右出口からロープウエー駅に通ずる道を巡ると、そこは森閑とした奥深い杉木立。張りのある声でシジュウカラ、ソフトな声でヤマガラが歌い、澄んだ声でイカル、そして森の歌手として最も魅力的なクロツグミの音が響き、沢の方ではヤブサメやウグイスがさえずるかもしれない。

ロープウエー駅から離れて左の登山道を進むと、野鳥の森の玄関口である観察小屋、わきに出現する主な野鳥が描かれた看板が立つ。コースの一巡に約1時間。夏鳥の親がそろそろ新緑の5月中旬から下旬にかけて、ツツドリ、ホトトギス、サンコウチョウ、オオル

り、キビタキなどに出会えるだろう。  
 (渡辺弘雄)

### メモ

**交通** JR上越新幹線燕三条駅で弥彦線乗り換え／JR越後線吉田駅で弥彦線乗り換え、いずれも弥彦駅下車、徒歩15分。新潟駅より弥彦行き高速バス、所要時間1時間18分。

☐ 神社周辺に広い駐車場が多数ある。トイレもある。

**探鳥会** 巻保健所・弥彦小学校(県指定野鳥愛護校)共催の探鳥会、例年5月中旬に実施。対象は弥彦小学校児童。

**道草** 神社から東500mの所に広大な城山公園がある。弥彦山を一望できる総合文化会館、その近くに弥彦の丘美術館、そして史蹟の森、野鳥の森、林間の森など多数。